

かわいいアイドル誕生 ひつじ公園



甘楽ふるさと農園管理組合(吉田恭一組合長)の上野ひつじ公園では3月18日、ひつじの赤ちゃんが生まれました。

今年生まれたひつじは、グレーのジャケットに黒いブーツを履いたような姿が特徴です。2月に新築した小屋で母親に寄り添い、訪れた人を癒してくれています。

甘楽ふるさと農園では、農園の利用者を募集しています。詳しくは、同農園(☎74-7428)までお問合せください。ホームページはこちらから→



豊かな感性の詩に メロディーをつけて

第30回甘楽町ふるさとコンサートが2月23日に町文化会館で開かれ、童謡作詩コンクールの入賞作品の発表と表彰式が行われました。

郷土愛と感性豊かな子どもたちの育成を目的とした同コンクールには、町内小中学生から517点の応募があり、普段の生活の中で感じていることや頑張っていることなどを表現した作品が集まりました。

入選した4人の作品は、かぶらマンドリンクラブ、コールオーブ、さくらコーラス、グリーンホーンズオーケストラの4団体が曲をつけて発表しました。

また、群馬県警察音楽隊の美しく迫力ある演奏も行われました。入賞作品はこちらから→



入選者の皆さん



◎童謡作詩コンクール入賞者(敬称略・学年は元年度)

入選

| | | |
|----------|-------|-------|
| 「どうしましょ」 | 新井陽菜 | 福島小5年 |
| 「ぼくの夢」 | 井上海翔 | 小幡小5年 |
| 「天気と心」 | 落合優希奈 | 甘楽中1年 |
| 「くつ」 | 高宮 崇 | 甘楽中1年 |

佳作

| | | |
|------------|------|-------|
| 「雨」 | 桑原歩翔 | 小幡小3年 |
| 「私の好きな甘楽町」 | 町田 優 | 新屋小5年 |
| 「にじのはし」 | 茂原悠真 | 小幡小2年 |
| 「三六五日」 | 堀口真奈 | 新屋小5年 |
| 「子犬」 | 西有優惺 | 小幡小6年 |
| 「赤い風船」 | 松井夢翔 | 甘楽中1年 |
| 「本当の友達」 | 飯塚美月 | 甘楽中2年 |
| 「ひまわり」 | 吉田寛菜 | 甘楽中1年 |
| 「かぜ」 | 山本一晴 | 甘楽中1年 |
| 「私の弟」 | 岡田光咲 | 甘楽中1年 |



入選者は自分の詩がのった歌を舞台上で鑑賞。写真は新井さんとさくらコーラスの皆さん

巣立つ106人 甘楽中卒業式

甘楽中学校の卒業式が3月13日、同校体育館で開かれました。今年の卒業式は、新型コロナウイルス感染症対策のため、規模を縮小して実施されました。

3月3日からの休校で式の練習は十分にできませんでしたが、卒業生106人は立派な態度で式に臨み、3年間の思い出を胸に学びやを後にしました。



卒業生代表の言葉を述べる
清水葵葉さん(左)



↑卒業生全員で「群青」を合唱
←卒業証書は飯塚真琴校長から生徒一人ひとりに手渡されました

9 年間皆勤おめでとう！

甘楽中学校の卒業生のうち、小学校・中学校9年間の皆勤者は5人でした。皆勤を成し遂げた生徒は次のとおりです。

- 梶島幸隆さん
- 山口めぐさん
- 渡邊英璃さん
- 浅川 祥さん
- 高橋 渚さん

5人は9年間で振り返り、「大変なこともあったけれど、楽しい学校生活だった」「睡眠時間に気がついた」「元気な心を持つことが大事」などと話してくれました。

また、中学校3年間の皆勤者は48人でした。



前列左から
後列左から
梶島さん、山口さん、渡邊さん、浅川さん、高橋さん

子どもたちと考える家庭の大切さ



表彰式に出席した受賞者の皆さん

「家庭の日」「少年の日」標語・作文コンクール(町青少年育成推進員連絡協議会・町教育委員会主催)の表彰式が3月1日、町文化会館で行われました。

このコンクールは、町内小中学生を対象に家庭の大切さや家庭の役割の素晴らしさ、青少年の健全育成を題材とした標語や作文などを募集したもので、合計267点の応募がありました。入賞作品28点を含む応募作品は3月15日までら・ら・かんら2階ホールに展示されました。

入賞した標語・作文はこちらから→



つばめ組さんありがとう お別れ会

町内各幼稚園では、3月中旬にお別れ会が開かれました。

福島幼稚園では3月17日に同園の遊戯室で行われ、年中組園児が中心となって会を進めました。年少・年中組の園児23人は、お世話になった年長(つばめ)組園児8人のために練習してきた踊りや歌を一生懸命披露し、年長組園児も元気な声で歌やお別れの言葉を贈りました。ありがとうの気持ちを込めた手作りのプレゼントも渡し合い、みんなで楽しいひとときを過ごしました。最後にアーチで見送りされた年長組園児は「楽しかった」「うれしかった」「感動した」と笑顔で話してくれました。

また、3月上旬に年長組から畑を引き継いだ年中組園児は、今年ジャガイモを育てて、新1年生をポテトパーティーに招待する約束もしてくれました。



「元気でカッコいい1年生になります」とあいさつした年長組園児



立派に司会を務めた年中組園児



年少組からは手作りのしおりをプレゼント

新人大会で優勝!! 群馬ジュニアハンドボール



第4回群馬県小学生ハンドボール新人大大会が2月23日、富岡市の妙義総合体育館で開かれました。

甘楽町と富岡市の小学生を主体とする群馬ジュニアハンドボールクラブ(齋藤英邦監督・茂木敏裕コーチ)が出場し、男女ともに優勝しました(男子(左写真)は4年連続4回目、女子(下写真)は3年ぶり2回目)。

男子キャプテン・臼田蒼太さん(後列中央)

「僕たち男子チームは、4年連続4回目の優勝を勝ち取ることができました。“守って速攻”を合言葉に京都で開催される夏の全国大会でのメダル獲得を目指しチーム一丸で頑張ります!!」

女子キャプテン・古舘りおなさん(後列中央)

「新人戦では、新チームの一人ひとりが自分の力を発揮して優勝することができました。これからも明るくさわやかに、全国予選優勝目指して努力していきます」

